



第20号
平成27年8月16日
発行
熊本市北区高平
2-20-35
曹洞宗 浄国寺
編集者
中山 義昭

永平寺 団体参拝のご案内

曹洞宗では、各県に事務担当の統括機関として宗務所が設置してあります。熊本県の場合、天草を熊本県第二宗務所としており、天草を除く全県下の曹洞宗寺院を第一宗務所が管理しています(事務所及び宗務所長 水俣市光厳寺様)。現在、私は宗務所 副所長を務めています。数年に一度、この宗務所にある護持会が主催して本山に団体参拝のツアーを組んでいます。通常の旅行による参拝なら、本山の中に宿泊する事はできませんが、宗務所が関与するツアーの場合、本山の中に宿泊し、修行僧が作る精進料理の食事を食べ、朝の坐禅や、雲水全員で務める朝の勤行に参加する事ができます。今年も以下の日程で参拝が計画されました。七月の施餓鬼法要の時に案内する予定でしたが、

まだパンフレット等が出来

ていなかったのですが、今回、改めて同封いたします。参加ご希望の方は、浄国寺までお申し出ください。

開催日 十月十三日(火) 十五日(木) 二泊三日
一日目 熊本空港〜永平寺泊
二日目 總持寺能登祖院 輪島〜ホテル泊

二日目 白川郷〜熊本空港 申込み締切 九月十三日
詳細は同封のパンフレットをご覧ください。

谷汲観音像 テレビ放映

これまで、活人形特集や人形師・松本喜三郎に関する番組で何度か観音様がテレビに取り上げられることがありました。今回は左記の日程で活人形の代表作として番組に取り上げられます。全国放映の番組ですので、時間のある方は是非ご覧下さい。

放送日 八月三十日(日)

一佛両祖

午前九時より
番組 「日曜美術館」
放送局 NHK Eテレ
レポーター片桐 仁氏

一佛両祖とは、お釈迦様を本尊に脇に道元禅師、瑩山禅師をお祀りする事で、仏壇等に三尊仏として中心に祀っています。法事や法要の時に、最初に般若心経を誦読します。続いて読む本尊上供の回向文では「般若心経を誦する功德は、大恩教主本師釈迦牟尼佛(お釈迦様) 高祖承陽大師(道元禅師) 太祖常済大師(瑩山禅師) に供養し」と読み上げます。昨年の晋山式に当たり、正面左側に達磨大師、右側にお寺と壇信徒、お寺に縁のある方全ての無事安全を見守る大権修理菩薩の像を安置しましたが、真ん中に三尊仏が揃っていないのが気になっていました。本来は、施餓鬼法要時に點眼供養を行い、皆様にお披露目の予定でしたが、納期が遅れて叶いませんでした。先日、

ようやく浄国寺に到着し、點眼供養を行い、左記の写真のようにお祀りする事が出来ました。



仏教の開祖ーお釈迦様。インドから中国に禅を伝えられた達磨大師。中国から「只管打坐」の禅の教えを伝えられた道元禅師。その教えを日本中に広められた瑩山禅師。お寺から万民の安全を見守る大権修理菩薩。全ての人人の苦しみを救済する観世音菩薩(観音様)。これらの諸仏、祖師方のおかげで、教えが我々の前に広がり、今我々の生きる力の一助となっているのです。お寺が、お寺の壇信徒の皆様、そして皆様に縁を与え下さったご先祖様の心の安らぎの場所になるよう祈念しております。

今心にZEN

少しでも、お寺の敷居を低くしたいと言う思いで始めたこの企画も、ようやく定着してきました。今年も左記の日程で開催します。最初に1時間ほど仏教のお話し(演題「今ここに生きること」)。そして毎年来て頂く鈴木良雄氏のジャズライブです。今年も親友のライブを率いてのライブで円熟とパワーが融合した素晴らしい演奏になりそうです。

日時 十月三日(土)

午後6時 法話
午後7時 演奏開始

浄国寺 本堂にて
音楽協力金 三千元

但し、音楽会参加者のみ



鈴木良雄&
Generation Gap
2015.3月 CD発売

